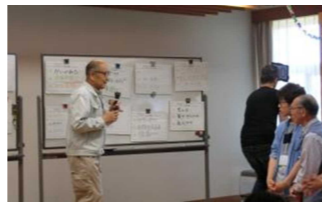


共有

完成した「ながくて未来川柳」を参加者全員で共有しました。チームごとにつくった川柳が発表がされる度、拍手と歓声と笑顔に包まれました。

多くのグループで、「みどり」「笑顔」という共通のキーワードが見られたほか、「支え合い」「あいさつ」「知り合い」「みんな」等の、「多くの人と関わり合い協力してまちをつくっていききたい」という思いが感じられるキーワードも多くありました。これらは、今後「ながくて未来図」(総合計画)を検討して行くにあたり、大事なテーマになりそうです。



アンケートより

■ 今日特に「気づいたこと」や「発見したこと」は？

- ・ **参加者の熱気がすごかった。** この熱気は何だろう！初対面の人が多かったのが良かった。
- ・ **これだけ世代を超えて、性別もこえて集えるということは本当に財産！** これこそ本当に未来に残すべきこと！長久手の良さは緑や笑顔だけではない。そこに自信をもって大切にしようとする市民一人ひとりです！
- ・ **とても、とても、楽しかったです。** 多数の方、同じ考えの方が有り、うれしかったです。
- ・ **30～40代の女性がほとんど居ない事が気になった。** 一番長久手に居る、生活している人の声をひろえることが必要と思います。難しいけれど何か考える必要あるのでは？
- ・ **若い人がまちづくり(地域づくり)に関心がある事**を理解できた。

■ 自由意見

- ・ わいわいたのしくスタートできたと思います。 **これからの策定、たのしみです！**
- ・ **託児ルームがあれば若いお母さんも参加できる**と思います。
- ・ 自分自身が大学生で、一人ぐらしの学生の声をよく聞いていて、そんな **学生にとって第二のふるさとみたいな感じの街になればなあ**と思いました。
- ・ 時間があっというまに過ぎていきました。 **いろんな方とお話しできてすごく刺激になりました。**ありがとうございました！



次回予告

日時：2017年7月9日(日) 10:00～12:00

場所：市役所西庁舎3階 研修室

内容：多くの人を巻き込む方法を考えよう！

※託児あり(要予約 6/30×切)

スマイルポイント対象事業

こちらから申し込みます↓



みんなでつくる！

ながくて未来図

NewsLetter NO. ①

2017.6月発行

長久手市経営企画課



2017年5月28日(日)

10:00～12:00

福祉の家集会室 参加者115名

本市では、これからのまちづくりの指針となる次期総合計画をつくる取組を始めており、これから本市に関わる多くのみなさんと一緒に作っていきます。

市民のみなさんとの策定作業のキックオフとして、まずは、堅苦しい話は抜きにして、参加者同士が出会い、知り合い、語り合うをテーマに、「**第1回総合計画策定キックオフパーティー**」を開催しました。

当日は115名もの参加があり、みんな笑顔で、多くの方と交流し、長久手の未来について語り合う姿が印象的でした。策定作業は始まったばかり。第1回でつけた弾みのまま、今後も多くの市民のみなさんと計画作りを進めていきます！

プログラム

- 10:00 あいさつ・ガイダンス
- 10:15 ときほぐし(アイスブレイク)
- 10:45 相互インタビュー(交流タイム)
- 11:10 バズトーク(小グループでの語り合い)
「未来の長久手、
○○だったらイイネ！」
- 11:35 共有
- 11:45 ふりかえり
- 11:50 あいさつ
集合写真撮影



はじめに

総合計画を多くの人と作り上げることは次世代のための取組でもある

総合計画は10年後の長久手を考えることです。その総合計画策定を機会に、今、市民同士が知り合い、悩み、苦しみ、みんなでまちのことを考える経験を積んでいけば、30年後、50年後の次の世代には、みんなが互いを知っているまちにすることができ、みんなが互いに知り合いになれば、お互いを助け合うことができます。

今は便利で快適な長久手ですが、30年後、50年後を見据え、今からわざわざわいことを積み重ねる過程を大切にすまちづくりを進めていく必要があります。

長久手の将来を話し合うために、ぜひ仲間を誘って参加してほしいです。



吉田長久手市長

次期総合計画の愛称が、「ながくて未来図」に決定しました！

今後本市にも訪れる少子高齢化や人口減少に対応するには、行政だけでなく、市民のみなさんの協力が不可欠です。そのために、次期総合計画では多くの方に関わっていただく必要があります。そのため、次期総合計画では多くの方に愛着を持ってもらうため、愛称を募集し、市民の投票で愛称が「ながくて未来図」に決まりました。そして、今日は、まずは多くの方と交流し楽しんでもらうことを目的に企画しました。みなさんはもう仲間だと思っていますので、ぜひ次回は知り合いを誘って参加し、「ながくて未来図」づくりに引き続き協力してください！



経営企画課 職員

相互インタビュー

まずは緊張をほぐすために、「アイスブレイク」として「こんな私ですカード」というプロフィールカードを作成し、それをもとに、参加者同士でインタビューし、交流を深めました。

① 表面に「こんな私ですカード」を記載する！

② 8人にインタビューし、裏面の「きかせてくださいカード」を埋める！

《8つの質問》

- ① 最近食べておいしかったものは？
- ② 今、アツイこと（マイブーム）は？
- ③ 私だけが知っている！？長久手のオススメは？
- ④ こう見えてこんなこと（特技等）ができます！
- ⑤ あなたの人生の「応援歌」は？
- ⑥ 今日のパーティーに参加した理由（目的）は？
- ⑦ 好きな街・行ってみたい街は？
- ⑧ 未来の長久手、〇〇だったらいいね！〇〇は？



「こんな私ですカード」の一部をご紹介します！多様な方が参加しているのがわかります！

私だけが知っている！？長久手のオススメは？

- 文化の家の北側の桜 ● モリコロパークからの夕日
- 色金山の夜景 ● なでラボ ● 香流川沿いの散歩

こうみえてこんなこと（特技等）ができます！

- ジャズドラム ● 水彩画 ● 書道の師範 ● 木の剪定
- 土佐弁 ● 酵母づくり ● 城について詳しい

今日のパーティーに参加した理由（目的）は？

- 長久手が好きだから ● まちづくりに参加したい
- 知り合いをつくりたい ● おもしろそうだった
- 長久手をもっと知りたい ● 未来の子ども達のため

未来の長久手、〇〇だったらいいね！〇〇は？

- 皆が楽しい街 ● 居場所がある街 ● みんな笑顔！
- あいさつができる街 ● 近所付き合いができるまち
- 幸せを感じるまち ● 緑の多いまち

バズトーク

知人以外でまだ話していない人同士でグループ（6～8人程度）になり、「未来の長久手、だったらいいね」をテーマに語り合いました。人それぞれ様々な想いがある「長久手の未来のカタチ」を話し合いながら、チームでひとつの「ながくて未来川柳」を作成しました！短時間にもかかわらず、全16句の川柳が完成しました。



ながくて未来川柳 作品集

支え合い
皆でサポート
長久手市

支え合い
おいもわかきも
これから

あいさつが
みんなをつなぐ
未来図に

気持ち良く
緑の街を
ブラブラと

かいがある
市民全員
みな笑顔

のこすもの
みどり豊かな
田園都市

いつにきます！
緑と笑顔で
若いまち☆

おせっかい
子どもも大人も
世界一

あんしんと
えがおキラキラ
ながくてし

手をとって
みんなで創る
森人まち

ラクするより
わずらわしさで
縁結び

“よつ”“ヨツ”“イエイ”
みんな知り合い
長久手市

こどもらの
喜寿を祝える
未来図を

ワイワイと
みんな知り合い
ながくてし

“あふれすぎ”
みどりと笑顔が
にほいち

“あいさつで”
笑顔かがやく
幸せ未来